

今月の一言

キーワード：善の循環

「商品を安く買って高く売れば儲かるが、それでは他人の利益にはならない。高く買って安く売れば、自らが減じる。発明と工夫、貯蓄と投資をくり返してゆけば、他人も自分も繁栄することができる」ファスナーで世界一の生産量を誇るYKKの創始者・吉田忠雄の言葉である。

彼の行動を支えていたのは、「善の循環」という考え方であった。小学生の時読んだ、アメリカの鉄鋼王・アンドリュー・カーネギー伝にある言葉、

「他人の利益を図らずして、自ら栄えることはできない」が、その根底にある。自分の儲けよりも人を喜ばせることに重きを置く。消費者、地元、関連企業、そして従業員、すべてに利益が還元されて初めて、彼の理念は生きてくる。この吉田の経営哲学は、仏教の自利利他の教えに通じているとも言えるだろう。誠心誠意、相手の幸せを念じて光に向かえば、必ず恵まれる。

TDY（TOTO・大建・YKK）3社のコラボレーションが始まり、YKKの吉田社長の講演を聞き、また著書「脱カリスマ経営」を読みYKKの強さを感じました。

善の循環・好循環サイクル・三方よし！

2008年9月25日

さいのう とおる

追伸：黄金色の田んぼは、丸坊主。もうすぐ秋刈の時期ですね！